

“労災による死亡者を、悲しみをゼロに”

# はさまれ・巻き込まれによる 労働災害を防ぐために



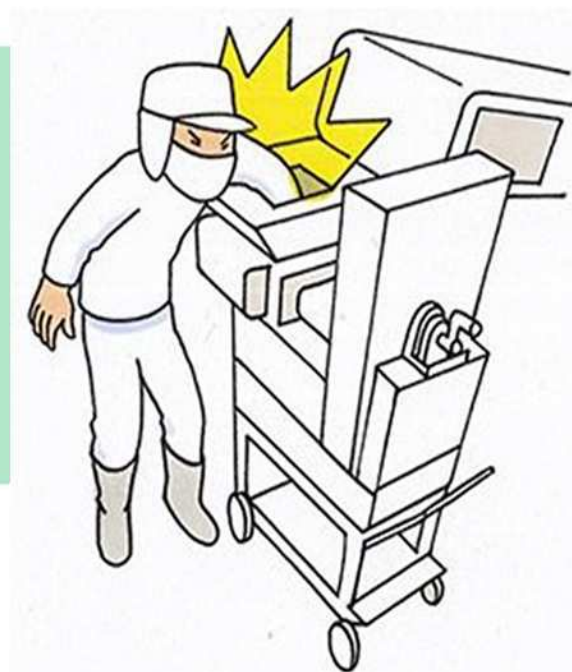
長野労働基準監督署



製造業を中心に動力機械や設備などを起因とする「はさまれ・巻き込まれ」災害が毎年多く発生しています。

過去には、死亡災害や身体に障害を残す重篤な災害も発生しています。

「はさまれ・巻き込まれ」災害を防止するために、この動画の疑似的な災害などを通じて、動力機械や設備などの安全上の不備がないか、作業者は、不安全な行動をしていないか、現場の状況を再確認し、必要な対策を講じるようお願いします。



「職場のあんぜんサイト」より

職場のあんぜんサイト  
トップページ

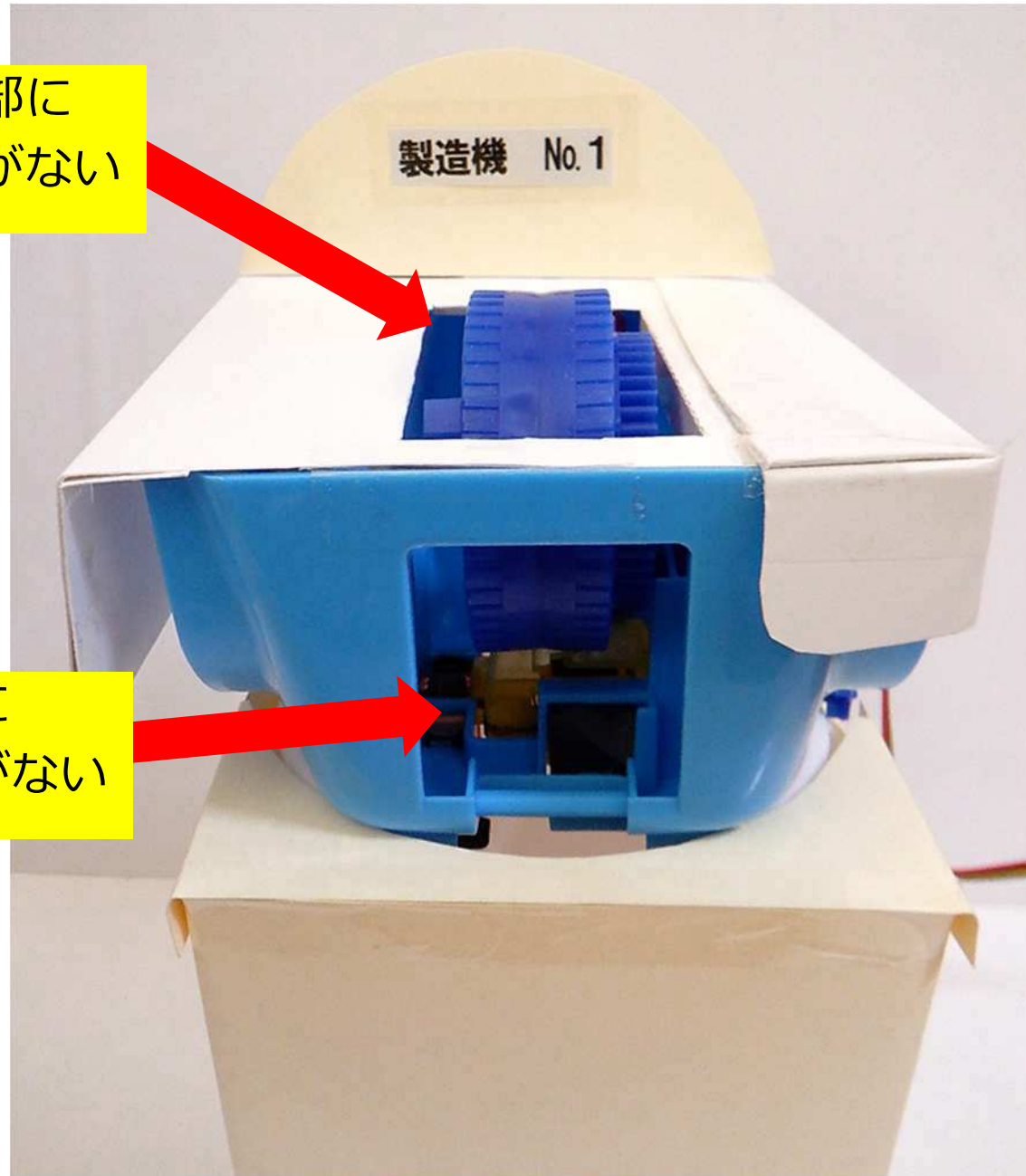


# 安全対策に不備がある製造機械

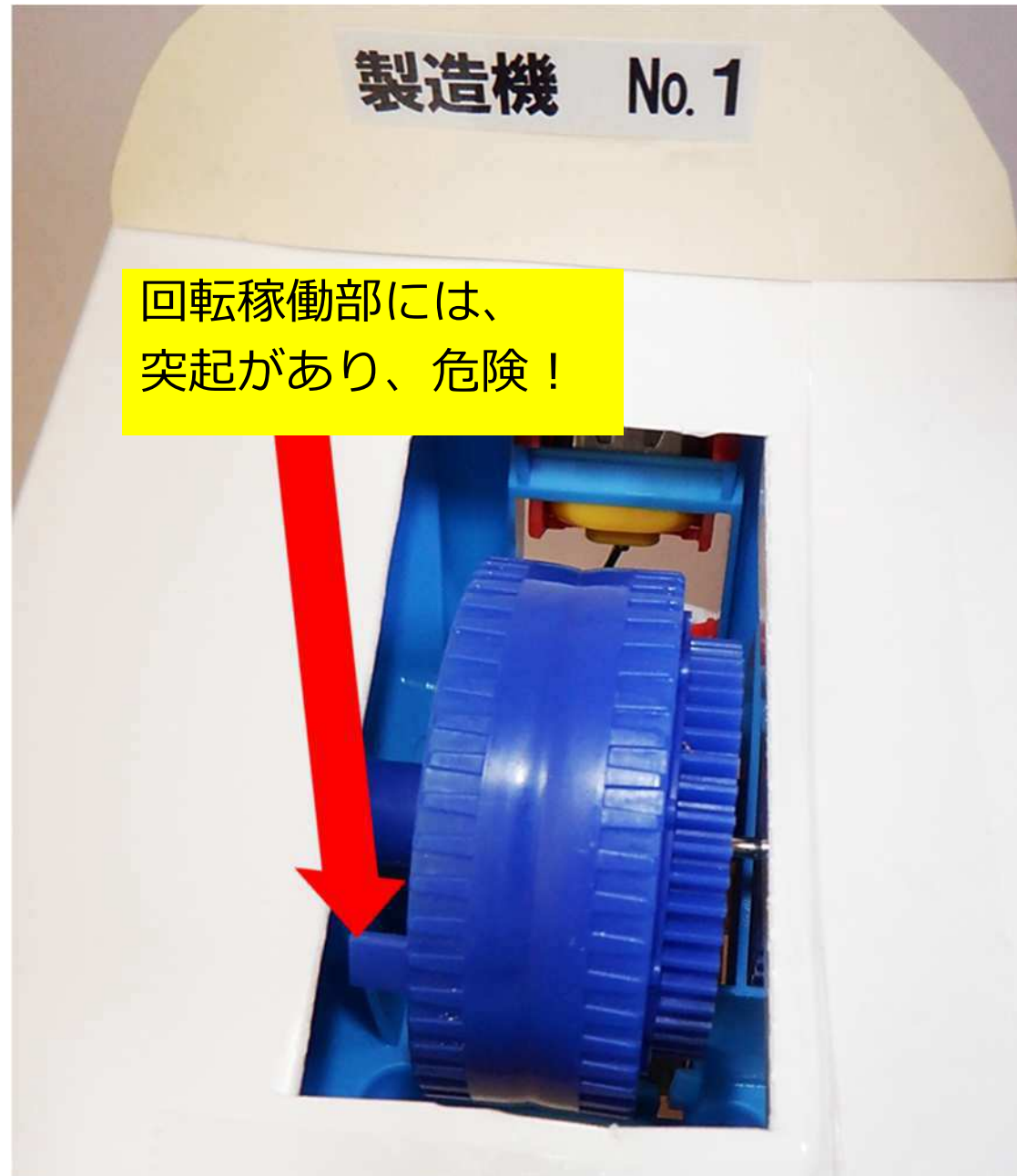
回転稼働部に  
安全カバーがない

製造機 No. 1

点検口に  
安全カバーがない



# 安全対策に不備がある製造機械



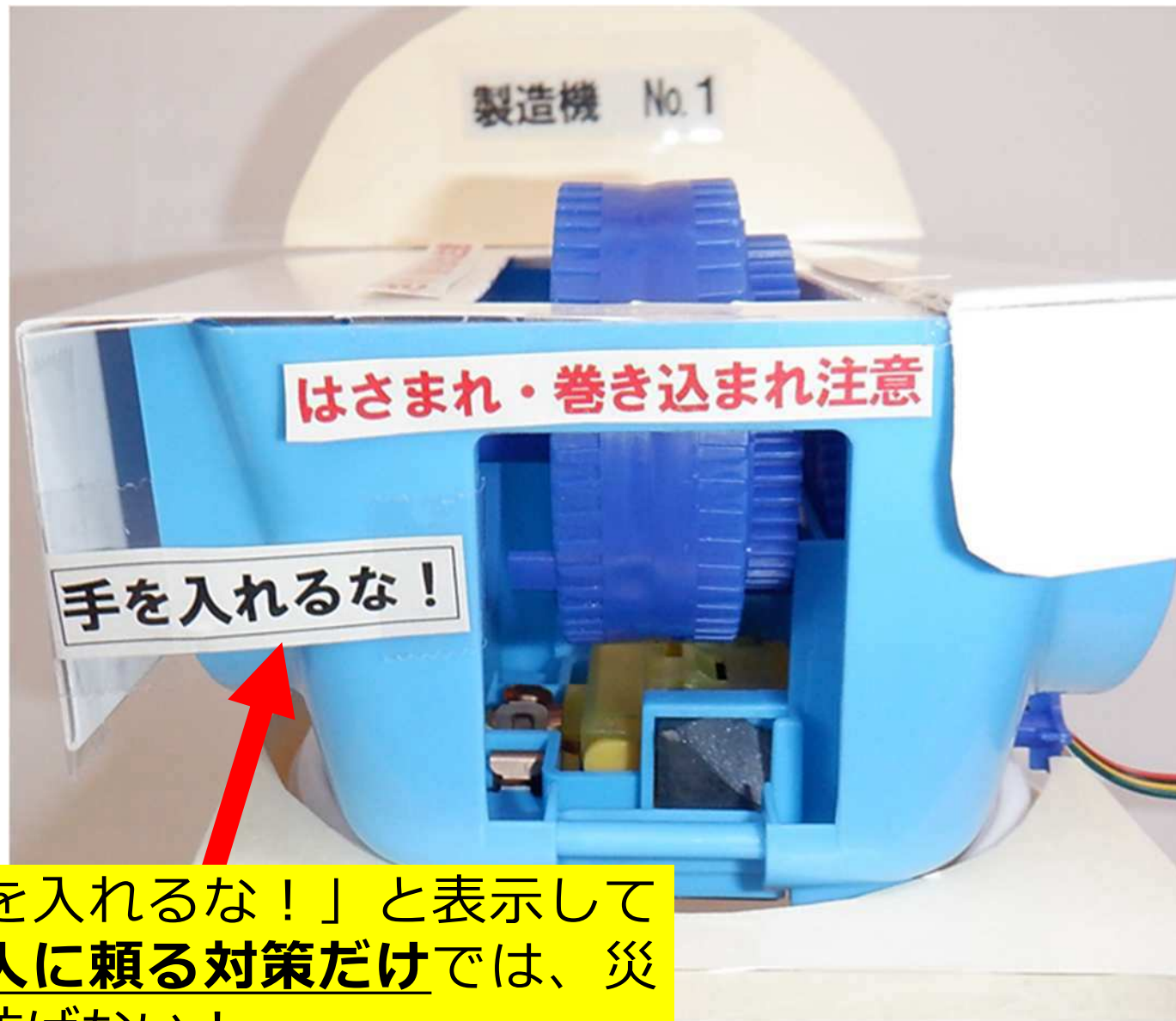
## 安全対策の例…管理的対策（1）

注意喚起などの表示だけでは、手など身体の一部が稼働領域に入ってしまうため、工学的な対策が必要





## 安全対策の例…管理的対策（2）



「手を入れるな！」と表示しても、人に頼る対策だけでは、災害は防げない！

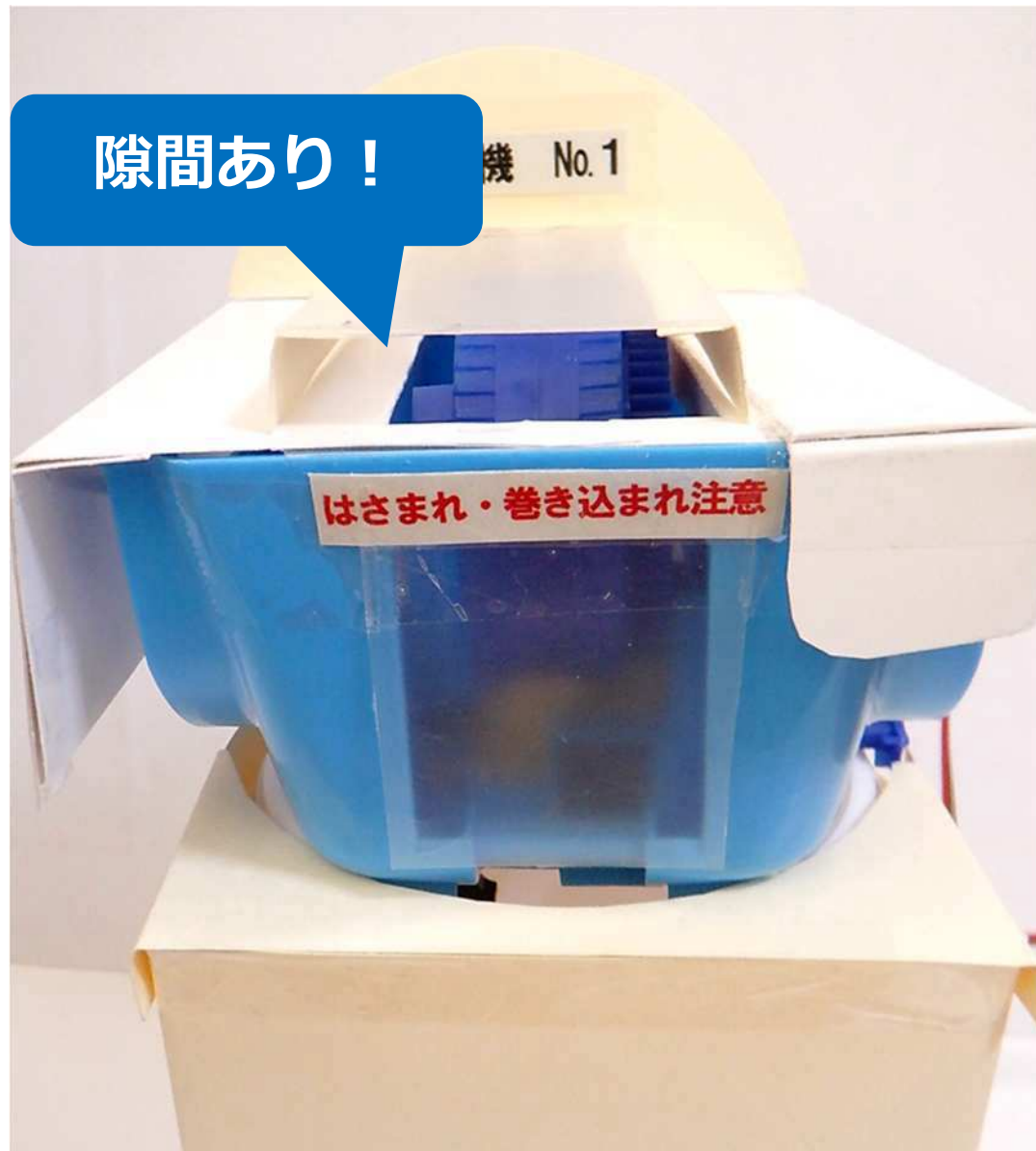
## 安全対策の例…管理的対策（3）



注意喚起などの表示だけでは、手など身体の一部が稼働領域に入ってしまうため、工学的な対策が必要

「稼働中、手を入れるな!」と表示しても、人に頼る対策のため、容易に手が入ってしまう

## 安全対策の例…工学的対策（1）



手など身体の一部が稼働領域に入らないようにするためには、安全カバーなどの工学的な措置が基本



## 安全対策の例…工学的対策（2）



安全カバーなどの工学的な措置を講じる場合、手などが入らない構造とすることが重要

## 安全対策の例…工学的対策（3）

安全カバーなどは、  
手など身体の一部が入  
らない構造とする

はさまれ・巻き込まれ注意

このカバーを開けると  
機械が停止する

安全カバーを開けた場  
合、インターロックなど  
で、機械が停止する機構  
を設けることで、より安  
全になる

カバーを開けると機械が停止する

稼働中、手を入れるな！

糖回機 No.1

# 機械のリスク低減3原則

## ① 本質安全の原則

危険源を除去又は、人に危害を与えない程度にすることで、災害が未然に防げます。

### 具体的には…

機械への加工物の供給、取出し又は加工などの作業を自動化したり、身体に被害が生じない程度に機械の駆動力や運動エネルギーを小さくしましょう。

# 機械のリスク低減 3 原則

## ② 隔離の原則

人と機械の危険源が接近、接触出来ないようにします。

具体的には…

安全カバーや柵、囲いなどを設けて、機械の稼働範囲に身体の一部が入らないようにしましょう。



# 機械のリスク低減 3 原則

## ③ 停止の原則

機械が止まっていれば危険でなくなる。

**具体的には…**

不具合時の確認や清掃などの作業を行う際には、機械を停止させるほか、機械の稼働範囲内に身体の一部が入った場合、機械を確実に停止するインターロックやエリアセンサーなどを設け、確実に機械が停止できる構造にしましょう。





はさまれ・巻き込まれ災害を未然に防止するため、先の3原則の対策を優先的に講じるほか、安全衛生活動の基本である4S（整理・整頓・清掃・清潔）活動の励行、定期的な安全衛生教育の実施をはじめ、ヒヤリ・ハット活動による事例の吸い上げ、リスクアセスメントの実施など、関係者全員で「安全」に関する取組を推進し、安全意識の高揚を図りましょう。

“労災による死亡者を、悲しみをゼロに”

ご安全に！



チューイカン吉

令和5年1月